

# 新日軽 **ポストUB型 取付説明書**

- このたびは、新日軽製品をご採用いただき誠にありがとうございます。  
商品を正しく安全に組立・施行していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。  
施行にあたっては必ずお守りください。
- 施行は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施行されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この説明書は施行後必ず施主様へお渡しください。

## 施工上の注意

※本製品の機能を十分にご活用いただくため、施行にあたっては次の点をご注意ください。

- ◆ポストは通常の通行に支障のない位置に取付けてください。
- ◆ポストが公道に出ない位置に取付けてください。
- ◆本製品には壁付け用としてアンカーを同梱しています。
- ◆同梱のアンカーはコンクリート、ブロック、ALC用のものです。それ以外の壁面に施工される場合は、別途専用アンカーをお買い求めください。
- ◆「製品寸法図」をもとに、障害となる物がないか取付けスペースを十分に確認してください。
- ◆取付けが不十分だと、強風などではずれの恐れがあります。この取付説明書に従い確実に固定してください。
- ◆施工の際には手袋を着用してください。
- ◆下記の工具が必要です。
  - コンクリートドリル(コンクリート、ブロックの場合 ドリル径 φ6.0)  
(ALCの場合 ドリル径 φ5.5)
  - プラスドライバー
- ◆強風時の施工は、危険ですので避けてください。

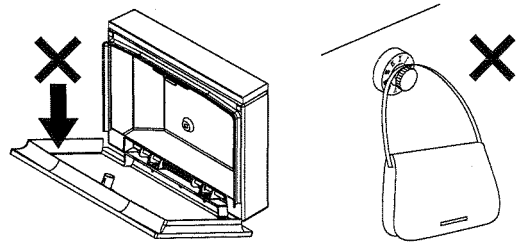
## ご使用上の禁止及び注意

### 禁止

- ◆ケガや事故の原因となりますので、製品を破損・故障・変形したままでの使用はしないでください。
- ◆破損や事故の原因となりますので、ポスト本体に重い物を載せたり、寄りかかったり、ぶら下らないでください。
- ◆事故や故障の原因となりますので、むやみな改造、仕様変更はしないでください。
- ◆破損や故障の原因となりますので、ポスト本体に強い衝撃を与えないでください。
- ◆変形や火災の原因となりますので、火気を近付けないでください。

### 注意

- ◆取出し蓋が開いた状態で、強い力をかけないで下さい。ヒンジ部が破損する恐れがあります。
- ◆ダイヤル錠にバッグなどを引っかけないで下さい。
- ◆雨の入りにくい設計になっていますが、雨天時は内部に水が入り、郵便物が濡れるおそれがありますので、早めに取り出してください。
- ◆投入口に郵便物が挟まっていると、雨等が入る原因となりますのでご注意ください。
- ◆ホースによる直接の散水は行なわないでください。各機能に不具合が生じるおそれがあります。
- ◆ポストは郵便物を入れるものですので、他の目的には使用しないでください。
- ◆郵便物は、取出し蓋が完全に開いてから取り出してください。
- ◆取り出した後は必ず蓋を閉めてください。同時に手を挟まないようご注意ください。



- ◆ポスト投入口にむやみに手や指を入れると、ケガをされるおそれがありますのでご注意ください。
- ◆郵便物を取り出す際は、扉などで手や指を挟まないようご注意ください。
- ◆ポストの周囲で走ったりしないでください。ポスト本体が塀やブロックより飛びだしており、ポストにぶつかるおそれがあります。

## 樹脂製品のお手入れについて

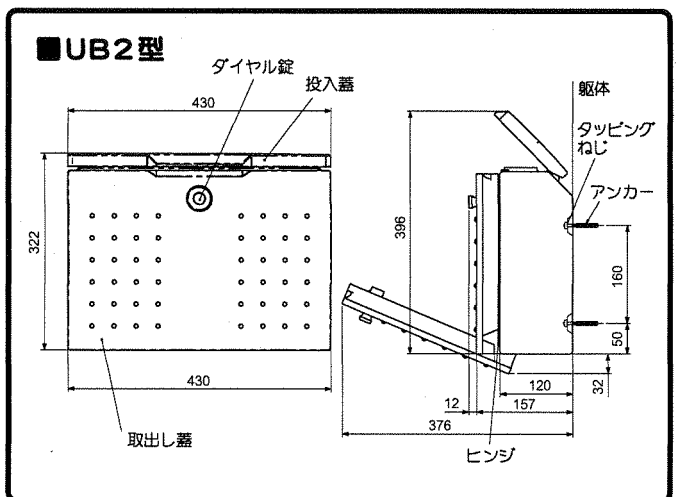
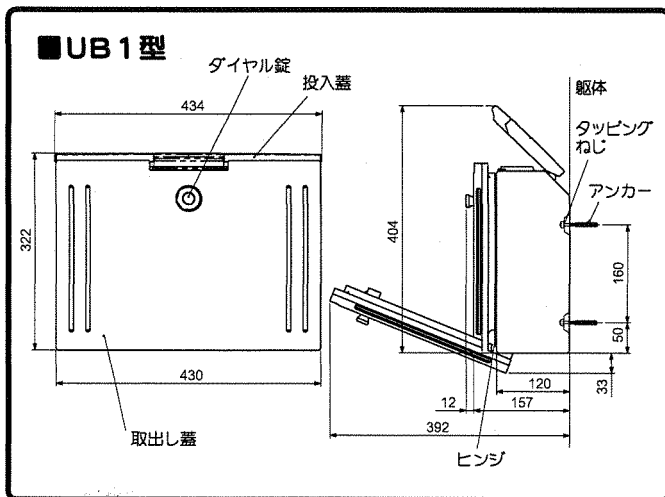
- 本体表面を年に数回の水洗いと、空ぶきしていただくだけでも効果的です。ただし、工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。
- 樹脂は弱酸、弱アルカリ、食塩水、アルコール（水でうすめたもの）には優れた抵抗性をもっていますが、強酸、強アルカリ、または、シンナー、ベンジン等の有機溶剤や石油類は使用しないでください。
- 汚れが軽い場合：やわらかい布かスポンジで水ぶきした後空ぶきしてください。
- 汚れが目立つ場合：中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし洗剤が残らないように水洗いしてから空ぶきしてください。

# 梱包明細表

名称	数量
ポストUB型 本体	1
中敷き	1
アンカー φ4 オールプラグ	4
タッピングねじ M4×30	4
ダイヤル錠調整具	1

名称	数量
パッキン t=4×φ20	4
ワッシャー t=1.5×φ19.5	4
取付説明書	1

## 【1】製品寸法図 (単位: mm)

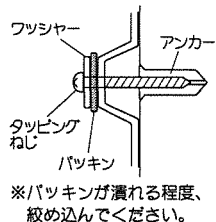


## 【2】取付け方法

- ①「ドリル穴あけ図」を参考に、アンカーを壁に取付ける為の穴をドリルであけます。(4ヶ所)
- ②アンカーを打ち込みます。
- ③右図のようにタッピングねじでポスト本体を取付けます。

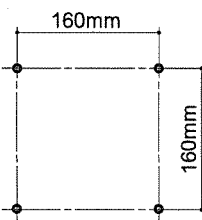
### △注意

- ワッシャーとパッキンは右下図の順序でセットしてください。
- ビスの締付けには十分注意してください。締付けすぎると製品が割れ、または破損する恐れがあります。  
※パッキンが潰れる程度、絞め込んでください。

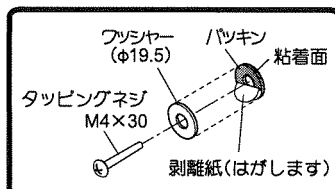
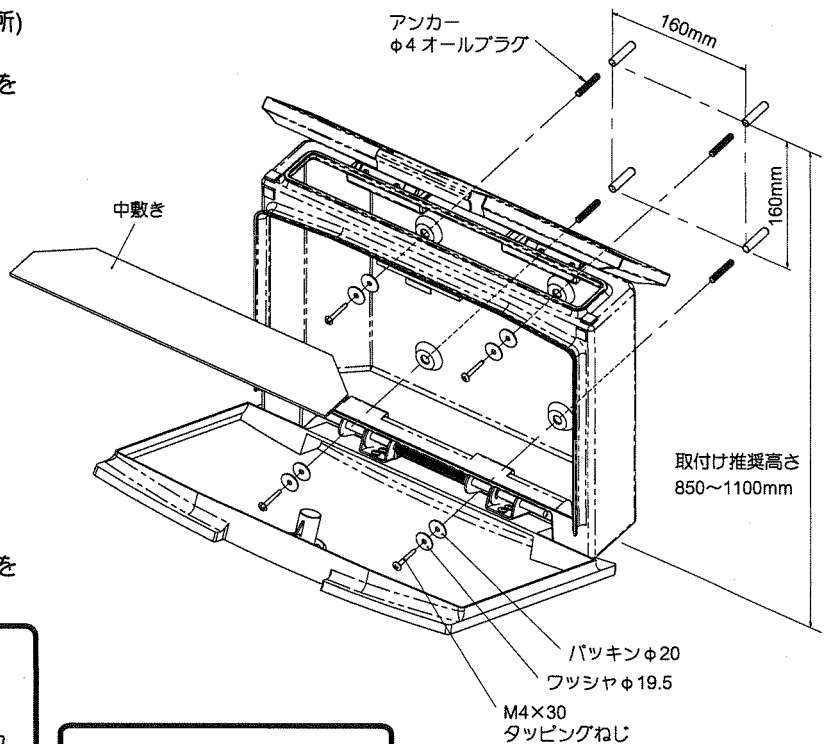


- ④中敷きをポスト本体の底に敷きます。
- ⑤取付け終了後、蓋の開閉に問題のないことをご確認ください。

### ドリル穴あけ図



- ・穴深さ=35mm
- ・ドリル径  
コンクリート、ブロックの場合=φ6.0  
ALCの場合=φ5.5
- ・アンカー埋込深さ=30mm



\*本図はUB1型の場合を示しています。  
\*取付け方法は、各タイプ共同様です。

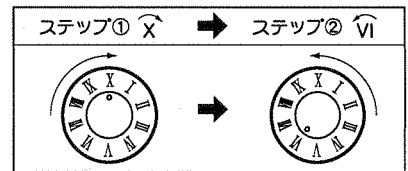
### [3] ダイヤル錠の使用法

#### ■開錠方法 出荷時番号 X-VI の場合

最初に右回りに2回以上回してください。※リセットの為

ステップ①：つまみを右回り（時計回り）に回し [X] に合わせます。

ステップ②：つまみを左回り（反時計回り）に回し [VI] に合わせると開錠します。



開錠番号一覧表

ステップ① 右へ	→	ステップ② 左へ
X	→	VI
I	→	VII
II	→	VIII
III	→	IX
IV	→	X
V	→	I
VI	→	II
VII	→	III
VIII	→	IV
IX	→	V

#### ■施錠方法

手順1：扉を閉めて、つまみをまわしてください。

#### ■開錠番号の変更について（重要）

本製品は現場にて番号の変更が可能です。出荷時には、**X** → **VI** に設定されています。

※開錠番号の組み合わせは、右の開錠番号一覧表を参照ください。

尚、これ以外の組み合わせはできませんので、ご了承ください。

#### □開錠番号の変更手順

手順1：ダイヤル錠を開錠し、ポスト取出し口を開扉します。

手順2：付属のダイヤル錠調整具を下面より差し込み、内側に倒します。

そうするとダイヤル合わせ目印キャップが浮き上がります。

手順3：キャップを浮かせた状態のまま、キャップを回転させます。

ダイヤル合わせ目印を、希望の番号（「ステップ②」の番号）に合わせます。

（例：ステップ②を IX に合わせるとステップ①は III になります）

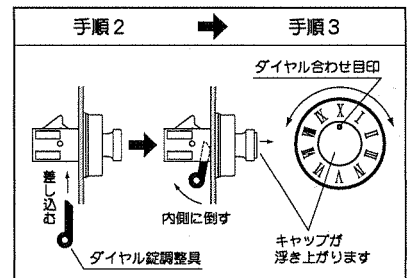
番号については、開錠番号一覧表を参照ください。

手順4：希望番号に合わせたらダイヤル錠調整具を抜きキャップを元の状態に戻せば完了です。

※番号を変更された場合、付属のシールに変更後の開錠番号をご記入の上判り易い場所に貼り付けてください。ご不明の際の責任は負いかねますのでご了承ください。

※ダイヤル錠調整具は、取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

例



### 施行工事店様へ

- 改造、変更はしないでください。
- 取付け終了後、ボルト、ネジ類の締め具合を確認してください。
- 取付け終了後、蓋の開閉に異常がないか、確認してください。
- 取付け終了後、取付説明書、ダイヤル錠調整具は御施主様にお渡しください。

### 御施主様へ

- 普段のお手入れは濡らした布でお拭きください。
- 汚れがひどい場合は希釈した中性洗剤を使用し、洗剤が残らないように拭き取ってください。
- 開閉時には手や指を挟まないようにご注意ください。
- 開閉時は蓋を静かに開閉してください。乱暴に扱くと破損の原因となります。
- ポストに腰掛けたり、乗ったりしないでください。けがの原因となります。
- シンナー、ベンジン等の溶剤のご使用は、絶対にお止めください。塗装に影響が出る恐れがあります。
- 廃棄する場合、一般不燃ゴミとして地方自治体の定める方法で処理してください。
- 法定の焼却設備で焼却すれば、ダイオキシンなどの環境汚染物は発生しません。  
小型焼却炉などでの自家焼却処理は避けてください。
- 本製品は塗装製品の為、紫外線等による経年変化によって色あせ等が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

#### 商品へのお問合せは…

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室

**0120-37-2534**

### 施工工事店様、販売店様へのお願い

- 商品の使用方法、お手入れ方法を必ず施主様に説明してください。
- この取付説明書は、施行完了後施主様にお渡しください。

施行完了日 年 月 日

施工工事店	TEL ( )	-		
販売店	TEL ( )	-		